

市民意識調査の結果

# 地震や災害への不安が増加

市政に対して市民の皆さんが現状に対してどのように感じ、どのように評価をしているのかを聞き、今後の市政運営や後期計画の実施に当たっての基礎資料とするため、12月に市民意識調査（アンケート）を実施しました。

この調査は、個別施策57項目について、施策に対する「満足度」と「重要度」や、これから市が行っていく事業などについての個別事項を伺いました。

今、市民の皆さんが市をどのように考えているのか、意識傾向のデータの一部を紹介します。調査結果の詳細は、市役所情報公開コーナーや市ウェブサイト（<http://www.city.ana.lg.jp>）などで、「閲覧いただけます」お問い合わせ 企画課 26-2111（内線332）



**調査の概要**  
 調査対象：20歳以上の市民 2,500人  
 抽出方法：無作為抽出法  
 調査方法：郵送配布、郵送回収  
 調査時期：平成23年12月  
 回収結果：1,479人（回収率59.2%）  
 ※平成22年度回収結果1,585人（回収率63.4%）

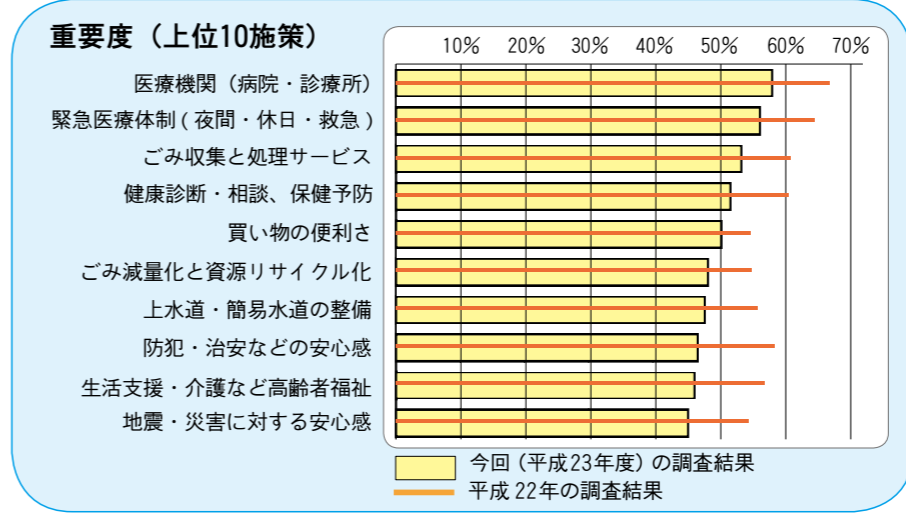
「商店街のにぎわい」などに不満

基本目標の「健康・福祉」「生活環境」「都市・交流基盤」「産業振興」「教育・文化」「市民参画」の6分野57項目の満足度・重要度を伺いました。

「不満」「やや不満」を合わせた不満度の高い項目は、「商店街のにぎわい」48.5割が最も高く、次いで「魅力ある働く場の確保」48.1割、「バスの便り」40.3割の順でした。

不満度が高くなった項目は、11項目で、特に「地震・災害に対する安心感」（8.2ポイント増）、「バスの便り」（8.1ポイント増）で上昇しています。

不満度が低い項目は、「し尿収集と処理サービス」4.5割が最も低く、次いで「男女共同参画の取り組み」7.0割、「文化財の保存・活用」8.1割となっています。



「健康診断・相談、保険予防」の満足度が最も増加

「満足」「やや満足」を合わせた満足度の高い項目は「し尿収集と処理サービス」51.9割で最も高く、

次いで「上水道・簡易水道の整備」47.7割、「健康診断・相談、保険予防」41.4割の順でした。満足度が高くなった項目は11項目で、特に「健康診断・相談、保険予防」（5.7ポイント増）や「地域コミュニティ活

動の支援」（4.4ポイント増）で上昇しています。重要度では、「高い」「やや高い」を合わせた項目で、「医療機関（病院・診療所）」58.6割が最も高く、次いで「緊急医療体制（夜間・休日・救

急）」56.7割、「し尿収集と処理サービス」53.8割の順となりました。重要度の上位4項目は、前回調査と同じでした。重要度は、前回調査と比較のできる53項目全てで下がっています。

